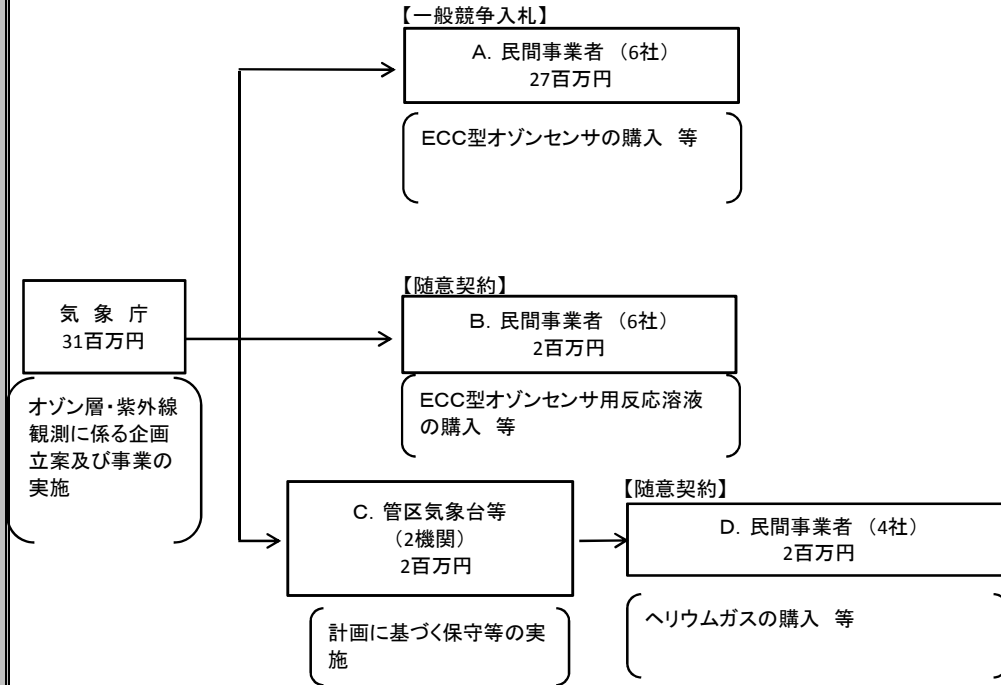


平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	オゾン層・紫外線観測		担当部局庁	気象庁地球環境・海洋部		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和42年度～		担当課室	環境気象管理官		環境気象管理官	佐々木 徹		
会計区分	一般会計		施策名	10 自然災害による被害を軽減するため、気象情報等の提供及び観測・通信体制を充実する					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	気象業務法(第3条、第11条 他) 特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律(第22条)		関係する計画、通知等	第4次環境基本計画(平成24年4月27日閣議決定)					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国内4地点でオゾン分光光度計観測及びオゾンゾンデ観測を実施するとともに、オゾン層の破壊に伴い増大すると予想される有害紫外線の観測を実施することにより、オゾン層及び紫外線の状況を把握し、的確な情報を公表し、オゾン層保護対策の策定及び推進に資する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	札幌・つくば・那覇・南鳥島の国内4か所において、地上に到達する紫外線の強さをオゾン分光光度計によって測定して上空のオゾン全量を知るオゾン全量観測や、気球に吊るした測器を飛揚することによりオゾンの高度分布を知るオゾンゾンデ観測、地上に到達する有害紫外線の強さを波長ごとに観測する波長別紫外域日射観測等を実施している。								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求			
		当初予算	33	33	31	31	29		
		補正予算	0	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0	0			
	計	33	33	31	31	29			
	執行額	33	33	31					
執行率(%)	100.0%	100.0%	98.5%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(23年度)	
	地球環境に関する気象情報について、平成19年度から平成23年度までの各年度に3件(5年間で計15件)の改善又は新規の情報提供を行う。		成果実績	件	9	11	16	15	
			達成度	%	60	73	107		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	情報の発表回数 (紫外線観測・解析情報等)		活動実績 (当初見込み)	回	5122	5122 (5,122)	5136 (5,136)	— (5,122)	
	刊行物発行回数 (気候変動監視レポート等)		活動実績 (当初見込み)	回	3	3 (3)	3 (3)	— (2)	
	1地点あたりの観測回数 (オゾン全量/オゾンゾンデ/紫外線)		活動実績 (当初見込み)	回	1100/52/4500	1100/52/4500 (1100/52/4500)	1100/52/4500 (1100/52/4500)	— (1100/52/4500)	
単位当たりコスト	6.0 (千円/回)		算出根拠	H23執行額/H23情報の発表回数					
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	観測予報庁費	31	29	・GPSゾンデの調達方法の改善による消耗品費の減▲2百万円					
	計	31	29						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・オゾン層破壊問題は国際的にも重要な問題であり、オゾン層・紫外線観測は優先度が高い事業である。 ・オゾン層の状況を把握することは、フロン等の世界的な規制に直結するため、国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・観測用の消耗品等の調達に当たっては、できる限り一般競争入札により調達するよう努めている。 ・調達内容を吟味し、コスト縮減に努め、無駄のない予算の執行に努めている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・世界標準的な手段を用いて観測を実施しており、実効性が高い手段である。 ・成果目標に対する達成度は着実に向上している。 ・較正体系を整えた上での長期的かつ継続的な観測は、気象庁のみが実施している(研究目的の紫外線観測は他機関も実施)。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>・成層圏オゾン(オゾン層)は、地球規模のスケールをもって変化するものであり、オゾン層保護対策の策定及び推進に資する確かな情報を公表するためには、世界的な枠組みの中で気象庁が行っているオゾンゾンデ観測、オゾン全量観測、波長別紫外域日射観測は必要不可欠である。</p> <p>・平成23年度は、引き続き競争性の確保等による効率的な調達方法の実施に努めた。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		<p>消耗観測機材の調達に当たり、数量等を見直すことにより、コストの縮減が図られた。 引き続き、調達の競争性を確保しつつ、調達方法の改善を図り、コストの縮減に努めるべき。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減		<p>オゾン層観測用GPSゾンデの調達に当たり、仕様を見直すことにより調達の競争性を向上し、コストの縮減を図った。</p>	
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>・オゾン層問題をはじめとする地球環境問題の解説及び観測成果等については、以下の気象庁ホームページにおいて公開している。</p> <p>気象等の知識「地球環境・気候」：<a href="http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kikou.html">http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kikou.html</a>            気象統計情報「地球環境・気候」：<a href="http://www.data.kishou.go.jp/climate/index.html">http://www.data.kishou.go.jp/climate/index.html</a></p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	501	平成23年行政事業レビュー	478

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)



費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

A.ダイレック(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	ECC型オゾンセンサの購入	10			
計		10	計		0
B.(株)離合社			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	ECC型オゾンセンサ用反応溶液の購入	0.7			
計		0.7	計		0
C.沖縄気象台			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	GPSオゾンゾンデ観測装置の点検調整等	1			
消耗品費	ヘリウムガスの購入(沖縄気象台)	0.8			
計		1.8	計		0
D.(株)オカノ			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	ヘリウムガスの購入(沖縄気象台)	0.8			
計		0.8	計		0

支出先上位10者リスト

A

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ダイレック(株)	ECC型オゾンセンサ購入(単価契約)	10	1	98
2	(株)気球製作所	600gゴム気球他の製作(単価契約)	8	2	99.1
3	三興通商(株)	GPSゾンデ(RS92-SGP型)の購入(単価契約)等	7	1	100
4	明星電気(株)	GPSゾンデ(RS-06G型)他の購入(単価契約)	1	1	99.9
5	(株)人材バンク	オゾン全量観測データ入力の作業補助	1	11	非公表
6	(株)丸信文昌堂	複写用紙の購入(単価契約)	0.003	6	83.1
7					
8					
9					
10					

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)離合社	ECC型オゾンセンサ用反応溶液の購入	0.7	随意契約	
2	トーテックス(株)	パイプセパレータ付パラシュート製作(単価契約)	0.5	随意契約	
3	明星電気(株)	気象観測用巻下器ほか(単価契約)	0.4	随意契約	
4	(株)メルファム	精密膜流量計体積管の購入	0.07	随意契約	
5	昭和化工(株)	気象観測用パラシュートほか(単価契約)	0.06	随意契約	
6	五十二電気工事(株)	落下ゾンデの回収(高層気象台)	0.04	随意契約	
7					
8					
9					
10					

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄気象台	ヘリウムガスの購入(沖縄気象台)等	2	随意契約	
2	札幌管区気象台	ドブソン分光光度計用UPS購入	0.06	随意契約	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)オカノ	ヘリウムガスの購入(沖縄気象台)	0.8	随意契約	
2	明星電気(株)	GPSオゾンゾンデ観測装置の点検調整	0.7	随意契約	
3	(株)西村製作所	オゾン観測ドーム・制御システムの点検調整	0.4	随意契約	
4	大丸サービス(株)	ドブソン分光光度計用UPS購入	0.06	随意契約	
5					
6					
7					
8					
9					
10					